

学習会：栄養成分表示のための測定法 ～事例に基づく誤差～

日時：2013年9月26日(木)17:00～18:00

場所：主婦連合会会議室(主婦会館3階) JR四ツ谷駅前

講師：中村 幹雄(NPO法人食品安全グローバルネットワーク)

食品表示を考える市民ネットワークは、7月11日に新しい食品表示法について勉強会を開催し、同法の趣旨・内容、そして、課題について整理しました。

今回は、「栄養成分表示のための測定法～事例に基づく誤差～」と題する学習会を開催することにしました。

新しい食品表示法では、栄養成分表示が義務化されました。しかし、合理的な方法に基づく表示値を設定しても、その表示値と実際の栄養成分の含有量との間には測定方法や計算方法に起因する乖離（誤差）があります。大きな誤差が生ずることが懸念されます。そうしたとき、「許容範囲」内に収まらない場合どう表示したらいいのか…。

ぜひ、ご参加いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

主催：食品表示を考える市民ネットワーク

【参加団体】

食の安全・監視市民委員会／主婦連合会／NPO法人食品安全グローバルネットワーク／新日本婦人の会／生活クラブ生協連合会／グリーンコープ共同体／大地を守る会／NPO法人日本消費者連盟／遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン

【お問い合わせ】主婦連合会 (担当 佐野真理子)

TEL 03-3265-8121 FAX 03-3221-7864 メール m-sano@shufuren.net